

コロナに負けないぞ！！

みなさん毎日いかがお過ごしですか。日に日に秋を感じる頃となりました。麓郷街道も随分木々が色づき、間もなく紅葉の時期を迎えます。

雪虫もたくさん飛んでいて、平地でも初雪の音が聞こえるかもしれませんね。ふわふわして動きがゆっくり、簡単につかめそうで、つぶれないように手のひらに乗せるのが意外と難しかったです。雪虫はアブラムシの一種だということですが、なかなか魅力的なネーミングですね。初雪を知らせる雪虫、棉虫とも言うそうです。

さて、今回は「富良野発 コロナに負けない！おうち体操 その2」でした。下の写真をご覧ください。講師の枡竹さんの力強さ、ことぶき大学のみなさん方のパワー、これこそ「コロナに負けない免疫力！」になるのだろーと思っっています。

「生きる力から生き抜く力へ」一歩も二歩も前向きに生きる姿が、ことぶき大学のみなさん方から感じることができます。

人生の厳しさ、辛さ、悲しさから生まれた本当の優しさが生き抜く力となっている、そんなことぶき大学のみなさん方に乾杯！！です。



しっかり学習もしました！

この日は、新型コロナウイルスに関する情報も学びました……

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」実はこのウイルスが怖いのは、「3つの“感染症”」という顔があるということです。知らず知らずのうちに私たちも影響を受けているのです。第1の感染症は「病気」そのもの。感染すると風邪症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。第2の感染症は「不安と恐れ」。わからないことが多いため不安や恐れを感じ、様々な情報に振り回されるということです。そして第3の感染症は「嫌悪・偏見・差別」です。人と人との信頼関係や社会の繋がりが壊されることになります。

この3つの感染症が負のスパイラルとなって繋がっていくとのことです。「コロナなんかに負けない！」みんなが一つになってこの感染症に立ち向かいましょう。



コロナなんかに負けない！ 「病気」「不安」「差別」に勝つ！



Today's Schedule

令和2年 10月7日(水曜日)

次回 10月21日(水)

教材費 1200 円/人の納入日です。

8 時 45 分 当番：第 2 研究生

9 時 15 分 朝の集い 校歌斉唱

10 時 00 分 クラブ学習 ②

それぞれ準備をお願いします。

12 時 00 分 昼休み・休憩

13 時 00 分 「コーラス」②「踊り」②

14 時 00 分 天文学を学ぼう

15 時 00 分 後片付け 終了

スコープ三味線同好会活動日

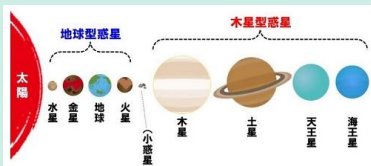
今日はクラブ学習の 2 回目です。それぞれのクラブごとにコロナ感染予防対策の準備の徹底と会場づくりをお願いします。

午後は、「コーラス」と「踊り」の 2 回目となります。特に、コーラスの会場は大ホールですので少々寒いかもしれません。上着などを持参してください。

また、午後の後半は星についての学習をします。中秋の名月と一緒に東の空から登ってくる赤い星「火星」ですが、ご覧になった方もいらっしゃるでしょう。

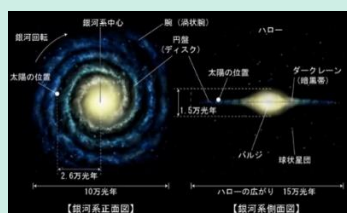
10月6日の昨日が一番地球に近づいたということですが、今日の夜、晴れると一晩中火星を見ることができます。ちょっと観てみましょう。

火星と聞くと何を連想するでしょうか。「火星人」「運河」「赤い星」「地球に近い星」「惑星」などを連想する方もいらっしゃるかもしれません。また、イギリスの作曲家ホルストの管弦楽曲「惑星」を思い出される方もいらっしゃるかも…その 1 番目が「火星」です。火星とは赤い星、これは戦いをもたらす者という副題がついています。独特な出だしから始まっています。この管弦楽曲を富田勲がシンセサイザーで編曲し演奏した「惑星」の方が私には印象に残っています。（今日時間があれば聴いてみましょうか…）

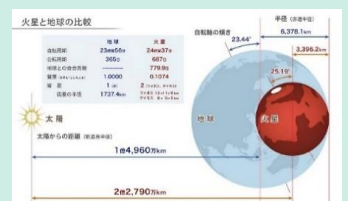


この左図が惑星の大きさをイラストにした図です。

太陽（恒星）から水・金・地・火・木…太陽系の惑星が太陽の周りを楕円軌道で回っています。昔は、海王星の次にもう一つの星（冥王星）がありましたが、現在では惑星には入っていません。惑星の規定に合っていないそうです……また、右の図は、地球と火星との比較です。地軸が地球と同じように傾いて



いますから、火星にも季節があるということです。そして、左の図は太陽系銀河、天の川銀河とも言われています。天の川は星がたくさん集まっている方角ということで



すから、私たちは地球から直接銀河系を観ているということになります。こうして宇宙の中で私たちは生きているということです。どうですか、感動的ではありませんか…

源氏物語

前回の源氏物語はいかがでしたか。第1帖「桐壺」第1章光源氏誕生まではいいですね。ちょっと疲れるかもしれませんが次回の10月28日は頑張って第2・3章と一気に竹下景子さんの朗読で聴きましょう。



左の図は第一帖「桐壺」です。ここに、桐壺と帝と光源氏がいます…

2018年1月27日の「現代作家アーカイブ～自身の創作活動を語る」の中で作家の瀬戸内寂聴『70歳からの「源氏物語」』という記事がありましたのでご紹介します。
「……自分は小説を書いてきて、振り返ってみたらどうして千年前にあんな面白い小説が書けたか、ものすごいと思ったんです。日本はあまり誇るものがないけど、文学は世界に誇れると思ったの。難しいから本文はなかなか読み切れなかったけれども、やっぱり最高だと。古くないんですね。いま読んでも非常に新しい、書いてあることが。ほんとうの文学は、時代がいくら進んでも新しいってことがわかったの。それで、「源氏物語」は日本の国民がもっと読むべきだろ思ったから、誰でも読める、易しいものを書きたいと思った。だってもう、文豪たちが描いているんです。与謝野晶子さん、谷崎潤一郎さん、円地文子さん。円地さんが「源氏」を書いていたときは、私がいたマンションに仕事場を持っていたんです……川端康成も「源氏」を書き始めたということを円地さんが知って…円地さん曰く『あんなね、ノーベル賞もらってね、甘やかされている人が「源氏」ができますか』って、自分は「源氏」をするのにもう死に物狂いですと、こんなになって怒ってるの。それで『もし川端さんの「源氏」ができたなら、私は素っ裸になって逆立ちして銀座を歩いてやるから！』と、そう言ったのよ。そのくらいご自分の「源氏」に一所懸命だったの……」

結局、川端康成は源氏物語を愛読していたが現代語訳を完成したという事実はなかったようです…。おもしろいですね……瀬戸内寂聴訳の源氏物語を読んでみたいですね…（講談社文庫全10巻）

NEXT SCHEDULE

令和2年10月21日（水）

教材費納入日 1200円

今年度の教材費の納入日です。朝の内に学年ごとまとめて事務局に納入ください。

- 8時45分 本科1年生・本科2年生当番
- 9時15分 朝の集い 校歌斉唱
- 10時00分 クラブ学習②
- 12時00分 昼休み・休憩
- 13時00分 山部校との合同学習
「狂言の魅力に触れる」
- 15時00分 後片付け
終了
- 15時00分 後片付け 終了

次回は21日（水曜日）が学習日となります。14日は卓球同好会の活動日ですが、私は別な研修会に出席するため休みます。準備等お願いします。

クラブ学習の3回目、午後からは、山部校のみなさんとの合同学習を予定しています。

「狂言の魅力」ということで、以前にも講師としてお願いしました狂言師 榎本元（えのもと げん）さんをお呼びしています。

古典文学に触れることによって、人間の魅力や生き方を再認識できと思っています。

大ホールでの学習となりますので、多少寒いかもしれませんのでご準備ください。

10月にはクラブ学習が2回を予定しています。コロナ感染のために中止になりましたので、その回復措置ということでもあります。できるならば、次のクラブ学習までに何かをしておくとか、準備しておくとか、おさらいをしてみるとかできればいいですね。そうすればもっともっと充実した楽しいクラブ学習ができるのかもしれません。

また、同好会活動も活発です。本日はスコップ三味線同好会の活動が予定されています。

（今日はOBの船曳浩志さんをお招きしています）この時期、冬に備えていろいろとお忙しいとは思いますが、「いつも心に太陽を！」笑顔で楽しく毎日を過ごしましょう！！